

H30年 3月26日(月) 14:30～

H29年度 笑寿苑 第6回 運営推進会議

出席者：入居者代表 様、 家族代表 様
行政代表：雲南広域連合 次長 介護保険課 課長
地域代表：民生委員
施設長、介護主任（介護支援専門員）
看護主任、介護職員（まめな家エットリーダー）
生活相談員（介護支援専門員）：進行及び記録
欠席者：介護職員（がいな家エットリーダー）

1. 開会

2. 施設長挨拶～本日はお忙しい中、皆様にお集まり頂きましてありがとうございます。
今年度第6回目となり、今年度最後の運営推進会議となります。
この度も入居者の方やご家族、地域の代表の方、行政の方からご意見、
ご要望を伺い、さらなるサービスの質の向上に努めて参りたいと思っております。
皆様の忌憚のないご意見を宜しくお願い致します。

3. 運営推進会議 委員紹介～名簿順に自己紹介を行う（上記出席者参照）

4. 活動状況報告

(1) 笑寿苑利用状況

- ・別紙、笑寿苑利用状況をもとに説明を行う。
- ・笑寿苑入居者の平均介護度は4.14（エット3.85）、平均年齢は88.5歳。
- ・出身地別では、加茂町の方40名（エット11名）、大東町の方20名（エット5名）、木次町の方5名（エット3名）、三刀屋町の方4名（エット1名）となっております。

(2) 笑寿苑での取り組みについて

- ・2月 7日（水）節分祭 2月 6日（水）ぶりの解体ショー
3月14日（水）ひな祭り会
2月27日（火）株式会社 中林建築設計事務所 様より
走行式移乗用リフト 寄贈の様子をご紹介。
*写真を交えながらご報告させていただきます。

(3) 今後2ヶ月の活動予定報告。

- ・4月では花見（桜）ドライブを中心に、これから暖かく外出しやすい時期になりますので、それぞれの入居者の方のご希望を取り入れていきたいと思っております。

(4) その他

- ・入居者 様～目を閉じられ眠そうにしておられる。
- ・ご家族 様～「目を閉じて眠そうですが、いつもこんな感じでしょうか？」
- ・施設代表～ 「今日はお風呂に入られたので疲れておられるのかもしれませんが。座られた時に身体が傾かれることがあるので、間にクッションを入れさせてもらう事で、安楽な姿勢で過ごしてもらえよう努めています。また、日頃では他入居者の方とお話しをされたり読書など過ごされています。」
- ・ご家族 様～「あまり面会に来れず申し訳ないです・・・自分が夕方に来る事もあってか、面会に来た時に部屋が少し寒いような気がしますし、部屋の電気がついてなく暗いことがあります・・・」
- ・施設代表～ 「気付くことができず申し訳ありません。職員の方で今後は気をつけていきたいと思います。」
- ・地域代表～ 「活動報告を聞かせてもらいましたが、ぶりの解体ショーとかはなかなかないものだと思いますが良いですね。」
- ・施設代表～ 「ぶりの解体ショーでは、笑寿苑での食事提供をお願いさせていただいております日清医療食品さんのご協力のもと開催致しました。入居者の皆様にも大変好評で、捌いた後にはもちろんお刺身でいただきました。また、ぶりの解体ショーだけでなく、季節に応じたバイキング食や、和菓子作り、蕎麦打ちなど提供していただいております。」
- ・行政代表～ 「活動報告の中でひな祭りを見させてもらいましたが、入居者の方と職員さんが一緒になって飾りつけを行っており良いですね。後、移乗用リフトですが、入居者の皆さんの反応はどうでしょうか？」
- ・施設代表～ 「活動報告での写真でお分かりだと思いますが、移乗用シートで身体を包み込むような形なので、痛さ（通常の移乗介助では、介助者の手で身体を支えるので手が当たる部分のごつごつする感じがある）がなく安心できると入居者の方からの声があります。しかし、中には機械的なので・・・と遠慮される方もおられます。気持ち的な部分や、また、身体状況によっては移乗用リフトが使用し難い方もおられるので、都度、その時の状況を見極めながら活用していく事が大切だと思います。」

*入居者代表及びご家族代表は、状況（入居者の体調や、ご家族の都合など）により都度変更があります。

(5) 次回開催予定

・平成30年 5月 31日（木） 14：30～ 場所：笑寿苑 機能訓練室